



平成 23 年 5 月 19 日

中国・上海に土木技術コンサルティング会社を設置し、業務を開始します

阪神高速グループの阪神高速技研株式会社（大阪市西区、代表取締役：大志万 和也）は、株式会社地域地盤環境研究所（大阪市西区、代表取締役：橋本 正）と共同し、阪神高速道路株式会社（大阪市中央区、代表取締役：大橋 光博）の支援のもと、中華人民共和国における土木技術コンサルティング事業に参入するため、中華人民共和国 上海市に子会社を設置しましたのでお知らせします。

会社の概要

社 名：阪申土木技術諮詢（上海）有限公司

（はんしんどぼくぎじゅつしじゅん（しゃんはい）ゆうげんこうし）

（英名：BANSHEN CIVIL ENGINEERING CONSULTING (SHANGHAI) COMPANY LIMITED）

所 在 地：中華人民共和国 上海市

営業許可証取得日：平成 23 年 4 月 15 日

資 本 金：3,000 万円

うち阪神高速技研株が2,700万円(90%)、株地域地盤環境研究所が300万円(10%)

業務実施体制： 阪神高速技研株代表取締役 おおしま かずや とうじちよう<sup>1</sup>とし、また、阪神高速道路株及び株地域地盤環境研究所の役員が董事<sup>2</sup>を兼任し、董事長とともに経営にあたります。

阪神高速道路株から社員 1 名を上海に派遣し、総経理<sup>3</sup>として、現地における業務を主導します。また、現地において、土木技術者ならびに日本語及び中国語に精通する人材を採用し、業務遂行の円滑化を図ります。

<sup>1</sup> 会社の最高意思決定機関である「董事会」の長

<sup>2</sup> 会社の経営者（役員）

<sup>3</sup> 会社の実務責任者

阪神高速グループ、(株)地域地盤環境研究所、ならびに現地行政関係者及び学識経験者が会社の運営をサポートします。

主な事業内容：道路・橋梁・トンネル・地下鉄等の交通インフラ全般の建設、維持管理、情報データ化に係る技術コンサルティング、及び関連するサービス

## 現地子会社設立の経緯と意義

- 阪神高速グループは、前身の阪神高速道路公団の時代から、中華人民共和国、特に中国東部沿岸地域において、技術交流を積極的に進めてきました。民営化後、阪神高速道路(株)は、平成19年5月に浙江省滬杭甬<sup>せつこう ここうよう</sup>高速道路<sup>こふん</sup>股份有限公司と、平成22年5月には上海市城郷建設和交通委員会科学技術委員会弁公室と、それぞれ技術交流に関する覚書を締結しました。
- (株)地域地盤環境研究所は、地下空間に存在する様々なインフラや構造物の建設及びメンテナンス、並びに斜面防災や地震防災など、地盤に関する調査・試験、解析、モニタリングを主な業務とし、中国においても大学や研究機関と密に連携し、知識交流や共同研究等の活動実績があります。
- このたび、これらの技術交流をさらに発展させ、中国における本格的な技術コンサルティング業務を実施するため、阪神高速グループのなかでも、技術コンサルタント業務を主に実施している阪神高速技研(株)と、同社と技術提携関係にある(株)地域地盤環境研究所が出資母体となり、上海に現地子会社を設立したものです。

## 事業展開

- 阪神高速グループと地域地盤環境研究所が今まで培ってきたノウハウをもとに、中国におけるコンサルティング業務の実施体制を構築し、事業を展開します。
- 急速に発展する中国において導入されている技術やノウハウを、日本へフィードバックすることにより、阪神高速の事業の発展に寄与します。

## 開業記念式について

平成 23 年 5 月 18 日、上海において「開業記念式」を開催しました。



開業記念式



大志万 和也 董事長 挨拶



周 慕堯 元上海市副市長 祝辞



李 永盛 同济大学常务副校长 祝辞



泉 裕泰 日本国駐上海総領事 祝辞

以上